

平野中だより

令和5年3月1日

＜学校教育目標＞ ともに学び 挑み 夢を語る生徒

蓮田市立平野中学校 TEL048-766-9003

ホームページ <http://hiranojhs.o.oo7.jp>

Eメール i-hirano.hasuda@nifty.com 心のホット相談室 TEL&FAX 766-9393



「未来創造 ～ともに 学び 挑み 夢を語る生徒～」
校長

淡い色で目も香りでも、春を感じさせる梅の花。校地内の梅が心をおだやかにさせてくれています。3月は、この一年間を振り返り、互いを讃え合い、感謝しそれぞれが4月からの新しいステージへの決意と準備をする月です。

「銀河鉄道999」や「宇宙戦艦ヤマト」を描いてきた漫画家：松本零土さん。残念なことに先月13日に広い宇宙へ旅立たれました。私自身は中学生の時に、文化祭で「宇宙戦艦ヤマト」を演奏したことを今でも覚えています。松本さんは、著書「未来創造」の中に次のようなことを書かれています。



＜松本零土さん＞

* 「人をやっかんだり足を引っ張る人間は決して、その相手と同じ土俵には立てない。その相手を認め、応援してこそ、同じ土俵で勝負できるのだ」

* 「作品を通して若者にエールを送りたい。そして、こう生きてほしいと願いを込め、主人公たちを動かしている」

松本さんが漫画家になられたきっかけは、先に漫画家として活躍されていた手塚治虫さんの影響があったそうです。また松本さん御自身は、宇宙にあこがれがあり、「片道でもいいから俺を宇宙に行かせてくれ」などの言葉があるくらい宇宙に対する思いが深かったようです。

中学生のみなさんは、3年間の学校生活の中で、将来を見据え、未来を考える力を身に付けます。そこから自分自身の大きな目標を抱き、その目標を達成するために、様々な体験を通して学び続け、着実に目標に近づくのです。4月からの新しいステージに向けて、未来のために前進する時間を過ごしてください。

最後に松本零土さんは、このようなことも述べられていらっしゃいます。

『未来は待っていればやってくるものではない。未来は創造するものなのだ』

〇保護者、地域の皆様へ〇

令和4年度、本校の教育活動において、御理解、御協力をいただき厚く御礼を申し上げます。今年度の反省を活かし、来年度の教育活動において、全教職員が謙虚に実行力をもって取り組んで参ります。今後どうぞよろしくお願いたします。

♪ 今月の歌

春よ来い

春よ来い 早く来い
あるきはじめたみいちゃん
赤い鼻緒の じよじよはいて
おんもへ出たいと
待っている

春よ来い 早く来い
おうちのまえの 桃の木の
つぼみもみんな ふくらんで
はよ咲きたいと 待っている

♪ 「じよじよ (ぞうり)」

「おんも (表・外)」

作詞・相馬御風
作曲・弘田龍太郎

【曲について】

〇大正時代後期に作曲された。歌詞に登場する「みいちゃん」とは、作詞者の長女「文子 (ふみこ)」がモデルとされている。作詞者の出身は新潟県糸魚川市。雪に閉ざされた越後の冬で静かに春を待ち望む人々の強い思いが伝わってくる。

